

「永遠のいのちに至る食べ物」（ヨハネ6章26-35節）

私たちは神を知らない者でしたが、神はご自身を明らかにしてくださいました。イエスが「わたしがいのちのパンです」と教えてくださった意味を学びましょう。

1. 5000人の給食

多くの学びのある個所です。神は私たちが直面している現実的な課題に答えを与えてくださいます。人々のおなかを満たすために神は奇跡さえ起こしてくださいます。同時にこの出来事は、ピリポを試すためでもあり、少年を連れてきたアンデレ、自分の食事を差し出した少年それぞれに役割をはたしました。パンをさいて人々を満たしたのは、イエスご自身の体が裂かれて人々に祝福がもたらされることを示しています。注目したいのは、イエスは群衆が「羊飼いのいない羊の群れのようにであった」のを憐れんで教え始められたということです（マルコ6:34）。羊飼いは、食事だけでなく守りと安心を与えます。空腹という現実の問題の前に、正しい牧者に養われていない彼らの内奥の問題を主は見ておられたのです。

2. なくなる食べ物、なくならない食べ物

いなくなったイエスをようやく探し当てた人々に、イエスは「満腹したから私を探したのだろう」と言い、「なくなってしまふ食べ物のためではなく、いつまでもなくならない、永遠のいのちに至る食べ物のために働きなさい」（ヨハネ6:27）と言われます。なくなる食べ物には特徴があります。食べるとなくなるので、また探さないといけません。そして、仮にそれを得続けることができたとしても、やがて人は死にます。永遠には至りません。手を洗わないで食べている弟子たちが批判されたとき、イエスは「口から入るものは人の心には入らず腹に入り排泄される」（マルコ7:19）と言われました。なくなる食べ物は腹を満たすが、しかし、心を満たすものではないということです。

3. 永遠の命に至る食べ物のために働く

この世でも、人の心に残る価値ある働きがあります。教育や芸術、親切や愛情は、おなかを満たすというより、人の心を満たし、長きにわたってすぐれた影響をもたらすことができます。キリスト者として、福音を伝えることや、隣人に仕えること、キリストのために働くことは、特に価値ある働きでしょう。しかし究極的には、永遠の命に至る食べ物は「人の子が与える食べ物です」（6:27）とイエスが明言しています。人が行うわざでなく、イエスが与えるものだけが、私たちに永遠をもたらします。そして、人の子すなわちイエスに、神が証印を押されたのです。

4. 何をすべきか

この言葉を聞いた人々は、「神のわざを行うためには、何をすべきでしょうか」と尋ねます（6:28）。イエスの前にひれ伏し「先生、永遠のいのちを得るためには、どんな良いことをすればよいのでしょうか」と言った金持ちの青年を思い出します（マタイ19:16）。ここまでイエスが語ってくれていても、なお、どうすれば神の基準に達するか、何をすれば神に認めもらえるか、永遠の命を受けられるのかと、人は問うてしまうのです。わざは神が行います。私たちはただ、イエスを信じることだけが求められます。

5. 信じられるように何をしてくれるのか

「神が遣わした者をあなたがたが信じること、それが神のわざです」（6:29）とイエスが語ると、人々は「では、信じるためにどんなしるしをいただけますか」と質問します。5000人の給食が行われた直後でしたが、まだ彼ら

はしるしを求めます。「自分たちが大切にしているモーセは天からマナを降らせてくれた。あなたは何をしてくれるのですか」と。イエスの答えは明確です。パンを与えたのはモーセでなく、神である。そして「わたしの父が、あなたがたに天からのまことのパンを与えてくださる」(6:32)。食べてなくなるパンでなく、「神のパンは、天から下って来て、世にいのちを与える」(6:33)、そして「わたしがいのちのパンです」(6:35)と言われるのです。神の子が天からくだり、人となり、世を愛して命を与えるために自らの命を差し出して十字架についてくださった。イエスこそが永遠の命に至る食物だと示されるのです。

6. 命の木

神は人を創造したとき、人とともに永遠に過ごすことを計画されていたようです。創世記 2:7 で、神が息を吹き込んで人は生きる者となりました。しかし、2:9 ではエデンの園にある命の木が示されます。人が善悪の知識の木から食べて罪を犯したとき、命の木から食べて永遠に生きるといけないからと、人はエデンの園から追放されます(知識だけがあっても人は世界に不幸をもたらします)。エデンの園を守るケルビムが神殿の幕に織り込まれました(出エジプト 26:31)が、イエスが十字架で息を引き取ったとき神殿の幕が裂けます(マタイ 27:51)。そして、黙示録 2:7 で、勝利を得る者はパラダイスにある「いのちの木から食べることを許す」と言われます。私たちに永遠の命をもたらすことが神の計画で、そのためにイエスが遣わされたのです。

7. 命のパン、キリスト

命のパンであるキリストが罪と死の問題を解決し、決して飢えることも渴くこともないようにし、永遠に神とともに喜びと平安の中で過ごす道を開いてくださいました。私たちに必要なことは、天から下ってきた命のパンであるキリストを信じ、このお方とつながることです。